



厚生労働省北海道労働局発表
平成 30 年 1 月 26 日

担	厚生労働省北海道労働局 職業安定部訓練室
当	訓練室長 今井 俊哉 訓練室長補佐 前田 泰宏 電話：011（709）2311（内線 3642）



ハロートレーニングを体感しよう！
ポリテクセンター北海道 メディアツアーのご案内
～施設見学・体験・受講生等との意見交換を行います～

労働力人口の減少が続く中、企業の労働生産性の向上に寄与し、また、求職者の職業選択の幅を広げるため、ハロートレーニング（公的職業訓練）は益々重要性を増しています。

このため、今般、報道機関の皆様を対象にハロートレーニングがどのように行われているかを紹介させていただく機会として、実施施設のひとつである「ポリテクセンター北海道」の協力のもと、下記のとおりメディアツアーを開催することになりました。記者の皆様には、施設の見学、機械操作体験のほか、受講生、修了生、受け入れ企業との意見交換を予定しています。

是非ご参加ください。

記

- 日時
平成 30 年 2 月 21 日（水） 午後 1 時 30 分から午後 5 時まで（途中参加、退出可）
- 場所
ポリテクセンター北海道
札幌市西区二十四軒 4 条 1 丁目 4 - 1
URL <http://www3.jeed.or.jp/hokkaido/poly/>
- 内容
 - ・施設見学、訓練で使用している機器の操作体験
 - ・受講生との意見交換
 - ・修了生、就職先事業所との意見交換 等
- 参加申込方法
添付の「メディアツアー参加登録票」にご記入の上、平成 30 年 2 月 19 日（月）までに、ファクシミリにて下記申込先にご提出ください。



〈申込先〉

ポリテクセンター北海道
（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部
北海道職業能力開発センター）
（担当：塩田、羽鳥）
〒063-0804 札幌市西区二十四軒 4 条 1 丁目 4 番 1 号
電話 011-640-8761 ファクシミリ 011-640-8830

【メディアツアー参加登録票 送付先】

ポリテクセンター北海道 訓練第一課 (担当：塩田、羽鳥)
(FAX) 011-640-8830

開催日時：平成30年2月21日(水) 13:30~17:00(途中参加、退出可)

メディアツアー参加登録票

所属会社名	
所属クラブ等	
氏名 ※希望される方全員を記載してください。 ※該当区分に○を付してください。	(ふりがな：) 【記者・スチールカメラ・TVカメラ】
	(ふりがな：) 【記者・スチールカメラ・TVカメラ】
	(ふりがな：) 【記者・スチールカメラ・TVカメラ】
連絡先(携帯等) ※緊急時の連絡などで利用致します。	【携帯・会社・その他】
メールアドレス	【PC・携帯】
備考 ※事前に伝えておきたいことなど記載ください。	

※平成30年2月19日(月)までにお申し込みください

◎ツアースケジュール

13:30	当センター集合
13:35~13:50	概況説明
13:50~15:10	施設見学及びハロートレーニング体験
15:15~16:00	ハロートレーニング受講生の意見交換
16:05~16:50	ハロートレーニング修了生と就職先事業所との意見交換

◎ツアー参加に当たっての留意事項

- ・自動車での来場について駐車場はありますが、当日の利用状況次第では、駐車いただけない場合があります。駐車できない場合はお手数ですが、近隣の有料駐車場（コインパーキング等）に駐車をした上でご来場願います。
- ・途中参加・退出も可能です。
- ・施設内の撮影は、基本的に可能ですが、撮影に当たっては、受講生のプライバシーに配慮するとともに、当センターの指示に従っていただくようお願い致します。
- ・修了生や就職先事業者の取材、写真撮影に当たっては、必ず本人又は事業主の了解を得ていただくようお願い致します。

◎アクセス



JR「琴似駅」下車 徒歩5分／地下鉄東西線「琴似駅5番出口」下車 徒歩8分

ハロートレーニングの全体像



公共職業訓練

離職者向け

受講料無料（テキスト代等は自己負担）

- (1) 対象：ハローワークの求職者
…主に雇用保険受給者
- (2) 訓練期間：概ね3か月～2年
- (3) 給付金：雇用保険法に基づく各種手当
(基本手当+受講手当(500円/訓練日)+通所手当+寄宿手当)を支給
※ 基本手当給付日数の延長措置あり
- (4) 実施機関
 - ☆国（ポリテクセンター）の施設内訓練
 - ・主にものづくり分野の高度な訓練を実施
(機械・CAD技術科、電気設備技術科、ビル管理技術科等)

〔ポリテクセンター〕
札幌、函館、旭川、釧路

- ☆道が民間教育訓練機関等に委託して行う「機動訓練」
 - ・事務系、介護系、情報系等高額な設備を要しない訓練を実施

求職者支援訓練

- (1) 対象：ハローワークの求職者
…主に雇用保険を受給できない方
- (2) 訓練期間：2～6か月
- (3) 給付金：職業訓練受講給付金
(月10万円+交通費・寄宿手当(ともに所定の額))を支給
※ 本人収入が月8万円以下等、一定の要件を満たす場合
- (4) 実施機関
 - ☆民間教育訓練機関等
(訓練コースごとに厚生労働大臣が認定)

- 〈基礎コース〉
多くの職種に共通する基礎的能力（パソコン、コミュニケーションスキルなど）を習得
- 〈実践コース〉
特定の職種に必要な実践的能力を習得（介護系、情報系・医療事務系など）

在職者向け

- (1) 対象：在職者（有料）
- (2) 訓練期間：概ね2日～5日
- (3) 実施機関
 - ☆国（ポリテクセンター）の「能力開発セミナー」
 - ☆道（高等技術専門学院）の「能力開発セミナー」

学卒者向け

- (1) 対象：高等学校卒業者等（有料）
- (2) 訓練期間：2年～4年
- (3) 実施機関
 - ☆国（ポリテクカレッジ）
機械分野、電気分野、電子情報分野、建築分野

〔ポリテクカレッジ〕 小樽

- ☆道（高等技術専門学院）
金属加工系、機械系、電気電子系、自動車系、木材加工系、印刷製本系、建築施工系、塗装系など

〔高等技術専門学院（技専）〕
札幌、函館、旭川、北見、室蘭、苫小牧、帯広、釧路

ハロートレーニング
— 急がば学べ —



【平成28年度の実績-北海道】

種別		コース数	受講者数	就職率 (%)
公共職業訓練	離職者向け・施設内	97	1,764	88.3
	離職者向け・委託	243	3,878	73.9
	在職者向け	279	1,725	—
	学卒者向け	42	957	97.5
求職者支援訓練		156	1,668	65.5

※ 就職率のうち、「離職者向け・委託」、「求職者支援訓練」は、平成28年4月～平成29年3月に修了した訓練を集計

ハロートレーニング Q&A

Q1 ハロートレーニングって何？

A1 ハロートレーニング（公的職業訓練）とは、雇用保険（失業給付）を受給している求職者を主な対象とする「公共職業訓練」と、雇用保険を受給できない求職者を主な対象とする「求職者支援訓練」の総称です。キャリアアップや希望する就職を実現するために、必要な職業スキルや知識を習得することができる公的な制度です。

Q2 どのような人が受講できるの？

A2 働こうとする方、働く方すべてが対象です。これから就職を目指す方であれば、失業中の方だけでなく、働きたいのにキャリアが少ない方等、状況は問いません。また、障害をお持ちの方、学卒者の方、スキルアップをめざす在職者の方向けの訓練（事業主よりお申込みいただきます）も用意しています。

Q3 受講費用はどれくらいかかるの？

A3 公的な制度のため、受講料は基本的に無料です。

※1 一部テキスト代等は自己負担となります。

※2 在職者や学卒者の方を対象としたハロートレーニングは有料です。

Q4 訓練分野（コース）にはどのようなものがある？

A4 事務系をはじめとして、IT、建設、製造、サービス、介護、デザイン、理美容に至るまで多種多様な訓練分野を網羅しており、住宅リフォーム、OAシステム開発、Web設計、3DCAD等の昨今の時代のニーズに即したコースや女性向けコース等も設定しています。

なお、ハロートレーニングの訓練コースはインターネットなどで検索できます。

〔北海道内の離職者訓練コース検索（北海道労働局ホームページ）〕

http://hokkaido-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/banner/23jobtraining/_119777.html

〔全国の求職者支援訓練コース検索（厚生労働省ホームページ）〕

http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/jarnal/tokusyuu/2009_04.html

〔全国の公共職業訓練コース検索（高齢・障害・求職者雇用支援機構ホームページ）〕

<http://nintei.jeed.or.jp/kyushokushien/search/>

Q5 どこで受講できるの？

A5 公共職業訓練の場合は、国（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構のポリテクセンターおよびポリテクカレッジ）、都道府県（高等技術専門学院および障害者職業能力開発校）、民間教育訓練機関等（北海道からの委託）が、求職者支援訓練の場合は、民間教育訓練機関等（訓練コースごとに厚生労働大臣が認定）が実施しています。

Q6 訓練期間はどのくらい？

A6 離職者向けの訓練は、基本的には2～6カ月となります。そのほか、1年間や2年間の訓練も用意しています。

在職者向けの訓練は、2～5日と短期間です。

また、学卒者向けの訓練は、1～2年と長期間です。

Q7 どのくらいの人を受講しているの？

A7 全道で年間約1万人（全国では約25万人）の人が受講しており、受講者の7割以上が女性です。子育て中の方も安心して訓練を受講いただけるよう、託児サービス付きの訓練も用意しています。

Q8 どれくらいの人就職しているの？

A8 公共職業訓練では約8割の方が就職しています。

Q9 受講するにはどうしたらいいの？

A9 離職者向け訓練の場合、訓練受講に関する手続きはハローワークで行います。まずは、最寄りのハローワークまでご相談ください。

Q10 訓練期間中の生活費はどうすればいい？

A10 雇用保険（失業給付）を受給できる方は、訓練受講中の手当を受給することができ、雇用保険を受給できない方には、一定の要件を満たせば、訓練受講中の生活費等が支給される制度があります。また、いずれの方にも訓練施設に通うための交通費があわせて支給されます。詳しくはハローワークにご相談ください。

Q11 ハロートレーニングを受講して就職するメリットは？

A11 「やりたい仕事はあるが経験やスキルがない」「入社後すぐに役に立つ専門・実践的なスキルを身につけたい」などという方には訓練の受講は非常に効果的です。また、訓練受講中でもハローワークや訓練施設で就職相談を受けることもできます。「急がば学べ」のキャッチフレーズにもあるとおり、少し時間がかかっても訓練を受講してから就職するメリットは大いにあります。